

学位被授与者氏名	チョ フクコウ
論文題目	日本化粧品企業の中国への戦略～資生堂の事例を中心に～
論文審査結果の要旨	<p>本論文は日用品分野の日本企業の中国事業に対して示唆を与える、といった明確な研究目的を持っている。そして、その課題を果たすべく、研究に際しては資生堂の歴史、中国化粧品市場の成長過程、および同社中国事業の歴史を、数多くの資料を用いて詳細に整理し、さらに、それらを経営戦略論・国際経営論の諸概念、具体的には成長ベクトル、5 フォーセズ分析、RBV および VRIO 分析、OLI フレームワークを用いることで、同社の中国事業を多角的に分析することに成功している。さらに、かかる歴史分析と理論分析に基づくことで資生堂の中国事業の現状と課題を明らかにし、そこから今後の日本企業への実践的示唆を与えることにも成功している。</p> <p>以上のことから、本論文は理論的にも実践的にも大きな意義を持った内容となっており、修士論文として合格レベルに十分に達しているものと判断される。</p> <p>平成 25 年 2 月 18 日に、北九州市立大学北方キャンパス本館経済学部資料室会議室において、審査委員全員出席のもとで最終試験を実施して学力を確認し、論文の説明を受け、質疑応答ののちに、全員一致で当該論文が修士(経済学)として十分な内容であると判定した。</p>